

一般社団法人 日本CRO協会
平成29年2月1日

日本CRO協会、公式ウェブサイトを大幅にリニューアル CRO業界のさらなる認知度向上に向け、よりわかりやすいコンテンツの拡充および ユーザーフレンドリーなデザインに刷新

一般社団法人 日本CRO協会（東京都中央区、以下「日本CRO協会」）は、CRO業界の認知度およびウェブサイトの利便性・操作性向上を目的とし、本日2月1日（水）に公式ウェブサイト（<http://www.jcroa.or.jp/>）を大幅リニューアルいたしました。

今回のリニューアルでは、主にCRO業界へ就職する学生や転職者に対し、業界の基本的知識や業務内容、就職後の多様なキャリアパスの紹介に加え、CRO業界で働く社員へのインタビュー等のコンテンツを拡充しました。また、業務の多様化が進むCRO業界を代表する団体として、新規お問い合わせの窓口となれるよう、ユーザーの方々にとってよりわかりやすく価値のある情報をお届けするウェブサイトを目指し、製薬会社や医療機器開発会社を対象としたコンテンツのさらなる充実やウェブサイト構造の抜本的見直しを行いました。

日本CRO協会 会長 植松 尚は、「CROの具体的な業務内容や働く魅力、そして日本CRO協会の活動内容や今後の取り組み等についても、より多くの方々理解を深めていただく一助となれるよう、公式ウェブサイトを大幅にリニューアルいたしました。日本CRO協会は、今後も本ウェブサイトを通じて、ユーザーの皆様のお役に立つ情報をよりわかりやすく発信してまいります。」と述べております。



＜リニューアルの概要＞

1. CRO 業界への就職を目指す求職者を対象に、社員インタビューなどの情報を拡充

成長産業の一つである CRO での業務は、医薬品開発を取り巻く急激な環境変化に伴い、ニーズや業務内容が年々多様化しています。そのため、CRO 業界にて働く方々にとって、幅広く豊富な選択肢の中から自身が望むキャリアパスを描きやすい環境となっています。本ウェブサイトでは、主に CRO での就職を検討している学生や、異業種からの転職を希望している方を対象に、CRO で働く魅力や業界への理解を深めていただけるよう、CRO にて働く社員のインタビューなどのコンテンツを用い、情報の拡充を図りました。

2. 製薬会社・医療機器開発会社などに向け、提供可能なサービスをよりわかりやすく説明したコンテンツ

医薬品・医療機器業界における環境変化により、CRO へのニーズや業務は多様化し、会員企業各社は提供可能なサービスの幅を拡充しています。臨床試験のフェーズにおける各業務内容の受託状況等のグラフを用いて視覚的にわかりやすくお伝えするコンテンツを充実させました。

3. 教育研修制度情報の充実

日本 CRO 協会では、「CRALA[®] (クララ)」の名称で CRO に関連する教育研修や資格検定を実施しています。本リニューアルにあたり、昨年より開始した治験実務英語検定の試験項目一覧や受験レベルの参考目安や受験者から寄せられたコメントも掲載するなど、各検定制度に関するコンテンツを新たに設けました。受験をご検討される方にとって有用な情報を随時提供いたします。

4. ユーザーフレンドリーなレスポンシブ Web デザインを採用

スマートフォン等タブレット端末ユーザーの増加に伴い、レスポンシブ Web デザインを採用しました。学生や若い世代の求職者を含む多様なユーザーの皆さまに、より閲覧しやすい環境でご利用いただくことが可能になりました。



■一般社団法人 日本 CRO 協会について：

日本 CRO 協会は、日本で医薬品等の臨床試験および製造販売後調査等の依頼および管理にかかわる業務（受託業務）を委託者（治験の依頼をしようとする者または製造販売業者）から受託する CRO（Contract Research Organization）企業からなる組織で、以下を実現するために事業活動を実施しています。

主な事業活動

1. 受託業務の品質及び信頼性を確保・向上する手段の研究とその推進
2. 遵守法令に則った公正かつ厳正な臨床試験等の推進
3. 倫理的かつ科学的な臨床試験等の在り方の研究とその推進
4. 臨床試験等の国際化の動向とその中における CRO の在り方の研究
5. 臨床試験等の円滑化及び品質向上等を推進するための広報活動
6. 関係行政機関、諸団体との連携ならびに意見具申
7. 会員相互の向上に資する情報等の共有と教育研修等の実施

お問い合わせ：

一般社団法人 日本 CRO 協会 事務局 金尾

TEL: 0120-353-125/ FAX: 0120-353-126

Email: info@jcroa.or.jp